しまねの土地改良だより

2020年（令和2年）
2月1日発行（Vol.107）
水土里ネット島根会報

農業農村整備事業等に関する説明会を開催　農林水産省主催

説明会の様子

農林水産省主催の農業農村整備事業に関する説明会が１月24日、島根県土地改良会館で開催され、農林水産省から農村振興局整備部設計課の冨田晋司調査官、農地資源課村上徹也課長補佐（第１部）、林 活歩課長補佐（第２部）、中国四国農政局幹部職員ら及び県、市町村、土地改良区の役職員ら約110名が参加されました。

第１部の説明会では、令和元年度補正予算及び令和２年度当初予算概算決定の概要について、令和２年度予算は元年度補正予算を含め6,515億円となったこと、また、基盤整備と生産・販売施設等の整備を一体化的に支援する「中山間地域農業農村総合整備事業」の新規事業の紹介や生産コストの低減、収益力の向上、維持管理・更新コストの低減ほかにかかる各事業の拡充事項について説明されました。

続いて、令和２年度の地方財政措置における新たなガイドラインの設定により、その措置の適用範囲が拡大された点について説明されました。

出席者からは、今後の予算の見通しや防災・減災事業の強化等の質問や要望が出され、活発な説明会となりました。

第２部では、地域強靭化計画・個別施設計画等に関しての説明があり、平成25年11月にまとめられた「インフラ長寿命化基本計画」では、

①個別施設毎の長寿命化計画を核として、メンテナンスサイクルを構築
②メンテナンスの実行や体制の構築等により、トータルコストを縮減・平準化
③産学官の連携により、新技術を開発・メンテナンス産業の育成

を図って、あらゆるインフラの安全性の向上と効率的な維持管理を実現することとされています。この基本計画に基づき、各自治体レベルで行動計画と個別施設計画を策定することとなっていることから、県内の個別施設計画の策定状況を示し、令和２年度までに個別施設計画を策定することを強く説明されました。

◆ 農業農村整備事業等に関する説明会 …… 1
◆ 県土連第３回役員会 …… 2
◆ 令和元年度 多面的機能支払 中国四国シンポジウム …… 3
◆ 水田・畑作経営所得安定対策等支援事業研修会 …… 3
◆ 島根ふるさとフェア2020開催 …… 4
◆ ２月の主な予定 …… 4

◆農業農村整備事業関係予算　概算決定の概要

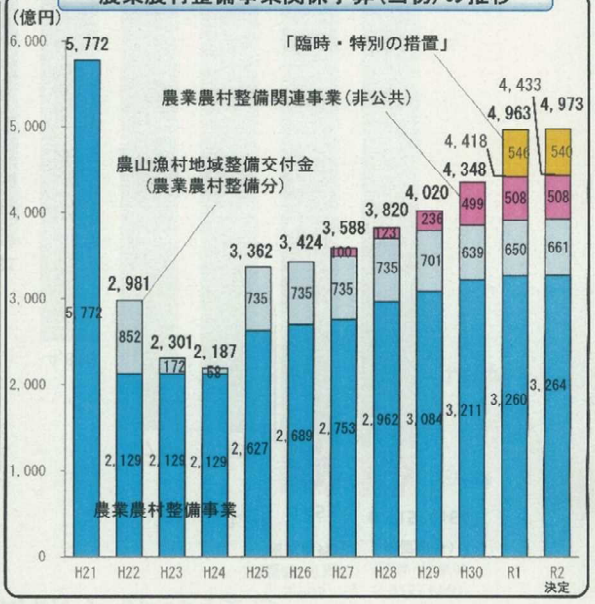
令和２年度農業農村整備事業概算決定額は4,973億円（対前年度予算額比112.6％）となり、「臨時・特別の措置」を除いても4,433億円（対前年度比100.3％）となりました。

また、令和元年度補正予算とあわせると6,515億円となりました。

令和２年度予算概算決定

	元年度予算額	２年度概算決定額 「臨時・特別の措置」を除く A	「臨時・特別の措置」 B	概算決定額 C=A+B	元年度補正追加額 D	合計 C+D
農業農村整備事業（公共）	3,260	3,264 (100.1%)	511	3,775 (115.8%)	1,466	5,241 (160.8%)
農業農村整備関連事業（非公共）	508	508 (100.1%)		508 (100.1%)	14	522 (102.8%)
農山漁村地域整備交付金（公共）（農業農村整備分）	650	661 (101.7%)	29	690 (106.2%)	62	752 (115.7%)
計	4,418	4,433 (100.3%)	540	4,973 (112.6%)	1,542	6,515 (147.5%)

当初＋補正　5,975億円（「臨時・特別の措置」を除く）



注：　計数は四捨五入によっているので、端数において合計とは一致しないものがある。

県土連 第３回 役員会　令和元年度補正予算など９議案を了承

県土連の第３回役員会が１月22日、本会役員室で開催され、第62回通常総会提出議案などについて審議が行われました。

役員会では、長岡秀人会長（出雲市長）の冒頭の挨拶後、議事に入り会長が議長となり、議事録署名人に山碕英樹理事（飯南町長）と多久和卓志専務理事を選任し議案の審議が行われました。提出議案は９議案で、それぞれについて事務局説明の後、審議が行われ、いずれも全会一致で了承されました。

役員会の様子

＝　承認された提出議案　＝

第１号議案　会務報告
第２号議案　平成30年度監査報告について
第３号議案　令和元年度一般会計収入支出補正予算（案）について
第４号議案　第62回通常総会提出議案について
第５号議案　令和元年度島根県土地改良事業団体連合会土地改良功労者表彰について
第６号議案　第61回（令和元年度）全国土地改良功労者表彰候補者の推薦について
第７号議案　諸規程の改正について
第８号議案　弁護士との顧問契約について
第９号議案　その他

令和元年度 多面的機能支払 中国四国シンポジウム in 阿波のくに

徳島県、徳島県農地・水・環境保全活動推進協議会主催

１月23日、あわぎんホール(徳島郷土文化会館)にて、「令和元年度　多面的機能支払　中国四国シンポジウム in 阿波のくに」が、687名（島根県31名）の参加のもと開催されました。

シンポジウムの様子

開会宣言及び主催者、共催者（中国四国農政局）の挨拶後、「農が生み出す価値と持続可能な社会」と題して徳島大学の鎌田教授より、また「多面的機能支払交付金の全国の取組と効果について」と題して農林水産省の浜崎多面的機能支払推進室長より基調講演がありました。

続いて、本年度の中国四国農政局長表彰で最優秀賞を受賞された組織より、活動事例発表がありました。最優秀賞を受賞された跡市環境保全組合（江津市）では、「農地を守る」を念頭に農地を維持するための様々な活動のほか、農村文化である「花田植え」の継続を後押しすると共に、「花田植え」や「田植え囃子」の練習を通して、子供達や若い方と年配の方が交流できる場となっていること、また、平成25年の豪雨災害の経験を活かし、地域全体で迅速に災害の対応ができる強靭な体制づくりを実施している発表内容でした。

水田・畑作経営所得安定対策等支援事業研修会

１月22日、23日に砂防会館（東京都）にて、水田・畑作経営所得安定対策等支援事業研修会が開催され、各土連担当者32名が出席しました。

研修会の様子

全土連の加藤常務理事より、冒頭の挨拶があり、「農家負担金軽減支援対策事業は、農家の負担を軽減すべく予算上も安定的に実施されており、その中でも事業の柱となる水田・畑作経営所得安定対策等支援事業（以下、支援資金）について、今後も引き続き適正な事務処理に努めてもらいたい」と述べられ、続いて研修に入りました。

研修内容は、支援資金の借入申請・払出などの事務や、全土連から受けている事務委託(元年度)での注意点・留意点について、２日目は、「法的観点からの水田・畑作経営所得安定対策等支援資金」にかかわる講演とその支援資金の債権管理について説明がありました。

この中で、緊急支援事業が令和２年度で終了することから、希望する地区は来年度中に支援資金への切り替えが必要とのことでした。

※緊急支援事業（経営安定対策基盤整備緊急支援事業）
農家負担金軽減支援対策事業の一つで、担い手への農用地利用集積率の増加が見込まれる地区に対し、利息の助成を行います。

※水田・畑作経営所得安定対策等支援事業
農家負担金軽減支援対策事業の一つで、担い手への農用地利用集積率の増加が見込まれる地区に対し、土地改良区等へ対象事業地区に係る農家負担金の５／６を公募団体（全国土地改良事業団体連合会）が無利子融資する事業内容であり、島根県では、２つの改良区が、合わせて9,206千円（平成30年度）の融資を受けています。

『島根ふるさとフェア2020』開催

広島地区観光情報発信事業実行委員会（島根県･島根県内市町村等）主催

１月18日（土）、19日（日）の２日間にわたり、島根県の観光や食をＰＲする「島根ふるさとフェア2020」が、広島グリーンアリーナ（広島市中区）ほかにおいて開催されました。

開会と同時に島根県の特産物を買い求める多くの来場者が訪れ、昨年の15万２千人から17万３千人（主催者発表）と来場者は増え大きな賑わいを見せました。

今年は「ご縁も、美肌も、しまねから。」をテーマに開催し、会場では、「美肌県しまねゾーン」を設けて、美肌の湯比べ、タピ肌ドリンクの販売など美肌県をアピールし、大アリーナでは、島根県内の各市町村の企業、各種団体が多くのブースを構え各地域の特産品の販売や伝統工芸品の作成体験や、特設メインステージでは地域毎のＰＲとして神楽やどじょうすくい、和太鼓等が披露され、多くの方が島根県の魅力を楽しまれていました。

本会は、島根県農村整備課、山王寺本郷棚田実行委員会、上田平佐棚田保存会と参加し、しまねの農村景観フォト展示や棚田に関するアンケート、棚田米のすくい取りと販売を行い、多くの方に島根の棚田やお米、自然の魅力を発信しました。

棚田米の紹介・販売

農村景観フォトの展示

２月の主な予定

開催日	行　事　等	開催地
2月4日（火）	県土連第62回通常総会、土地改良功労者表彰式ほか	県土連
2月6日（木）	災害補助申請システム研修会（後期）	県土連
2月12日（水）	第23回しまねの農村景観フォトコンテスト審査会	県土連
2月13日（木）	島根県農村地域再生可能エネルギー推進協議会総会	県土連
2月14日（金）	令和元年度災害復旧技術向上のための講習会	県土連
2月20日（木）～21日（金）	令和元年度換地計画実務研修会、換地委員等実務研修会	県土連
2月25日（火）～26日（水）	令和元年度土地改良区役職員等研修会	県土連

水土里ネット島根　（島根県土地改良事業団体連合会）
〒690-0876　島根県松江市黒田町432-1　島根県土地改良会館　TEL 0852-32-4141
ホームページhttp://www.shimanedoren.or.jp/　メールsmndoren@shimanedoren.or.jp